

知られざる上高根貝塚 —市原最南端の貝塚—



2025.2.1 (土) — 2.28 (金)
市原歴史博物館 I Museum Center



住所：千葉県市原市能満 1489 会場：市原歴史博物館常設展示室

料金：常設展示観覧料（一般個人 300 円、一般高校生 200 円、中学生以下無料）

※20 名以上の有料観覧者がいる場合、団体料金適用（各 100 円引）

開館時間：9:00-17:00（入館は 30 分前まで） 休館日：月曜（祝日の場合翌平日）

アクセス：JR 五井駅よりバス 20 分（市原歴史博物館下車※土日祝日運休）

問い合わせ：0436-41-9344 Web：<https://www.imuseum.jp>

【概要】

上高根貝塚は、市原市の中央を南北に流れる養老川の中流域に位置し、市内で最も南につくられた貝塚です。

昭和 36 年、地域の歴史を探究した有志たちによって発掘調査が行われ、縄文時代後期の初め頃から中頃にかけて人びとがこの地で生活していたことがわかりました。

今回新たに、昭和 36 年の発掘調査の際に出土した、シカの病変骨を加工した垂飾品の寄贈を受けたことから、過去に寄贈された収蔵資料とあわせて展示します。

これまでほとんど知られることのなかった市原最南端の貝塚、上高根貝塚の世界を是非ご覧ください。



上高根貝塚から養老川を望む

【展示解説会】

〈日付〉令和 7 年 2 月 11 日（祝火曜日）

〈時間〉11：00 ～、14：00 ～ ※各回 30 分程度

〈料金〉参加は無料ですが、高校生以上の方は常設展示の観覧券が必要です

〈集合〉開始時間までに歴史博物館エントランスに直接集合

〈定員〉20 名程度

【特別体験!! 縄文原体づくりと文様付け体験🍷】

「縄文時代」や「縄文土器」に使われる「縄文」という用語は、縄目模様のことを指します。

これは、土器の表面に「縄」を転がしたり、押し付けたりして、文様をつけたもので、この時使われた縄を「縄文原体」と呼びます。縄文人になりきって、自分で編んだ縄（縄文原体）で、粘土に文様をつけてみましょう!!

〈日付〉令和 7 年 2 月 23 日（祝日曜日）

〈時間〉10：00 ～、13：30 ～ ※各回 60 分

〈料金〉参加は無料ですが、高校生以上の方が参加・付き添う場合は観覧券が必要です

〈申込方法〉詳細は表面二次元バーコードからご確認ください📱



①8 時 45 分に、午前・午後ともに体験講座の受付簿を館外（開館後は館内に移動）に設置します

②受付簿記入時は代表者 1 名のみで OK です

③定員（人数・組数）を超えた場合、自動的にキャンセル待ちとなります

④人数の確認や体験キットの受け渡しなどを行うので、**午前の集合時間（9:30）及び午後の集合時間（13:00）には、参加者（体験する人・付き添う人）全員の来館が必要です**

⑤集合時、**受付簿順に呼び出しますが、不在の場合は自動キャンセルとなります**

⑥キャンセルが出た場合のみ、キャンセル待ちの方は参加可能となります

📍 交通アクセス

🚌 JR 内房線五井駅東口 3 番バス乗り場から
「市原歴史博物館・中央武道館」行に乗車（約 20 分）
終点「市原歴史博物館」下車徒歩約 2 分（**土日祝運休**）

🚌 JR 内房線八幡宿駅西口 1 番バス乗り場から
「山倉こどもの国」行に乗車（約 15 分）
「山田橋東」下車徒歩約 10 分（**土日祝運休**）

🚗 自動車でお越しの場合
館山自動車道「市原インターチェンジ」から約 6 km
駐車場あり（乗用車 61 台、バス 3 台、障がい者用 2 台）



↑ HP

